

2015 NTU Spring+ Chinese & Culture Program

– Course Syllabus

Course title	Chinese & Culture Program
Language	Japanese
Time	3/5, 3/10, 3/12, 3/16 14:00-16:00 3/17 15:10-17:10
Contact hours	10 hours

コースについて

以下の授業は全部テーマによって台湾大学の教授が日本語で「台湾の文化」という題について主題をめぐって講じます。また、見学で台湾のことをより深く探索するなどの活動もあります。

要注意なのは、コースの授業場所は展書樓 203 教室で、見学活動はアシスタントの指示を従って時間を守って予定の場所で集合してください。

コース

第 一 周	3/5 臺灣的節慶	老師 陳明姿	教室 203
	課程簡介		
	台湾には様々な行事がある。これらの行事はどれも台湾の風俗習慣、民俗信仰などと深くかかわっている。これらの行事を理解することは台湾の文化を理解することにもつながっている。今回は台湾の文化を理解してもらう一環として、台湾のお正月、清明節句、端午の節句、中秋節などの行事を紹介しその上、それらと関連のある日本の行事こと比較してみたいと思う。		
	各國都有各種節日祭典、民俗活動，這些活動與該國的傳統文化、信仰、風俗習慣都有密切的關連，因此了解這些活動是了解該國文化的重要管道，本次受課主要聚焦於臺灣的過年、清明節、端午節、中秋節，並與日本的相關節日相比較，以了解兩國民俗文化之異同。		
	3/6 文化參訪—故宮博物院		

第 二 周 3/10 台日傳統戲曲比較 (台日の伝統芸能の比較) 老師 朱秋而 教室 203

課程簡介

台湾では人形劇の「布袋戲」、台湾オペラと言われる「歌仔戲」をはじめ、京劇や崑劇など様々な伝統芸能が上演されている。日本では、ご存知のように、「文楽」、「歌舞伎」それに「能」や「狂言」など多くの古典芸能が今日でも愛好されている。比較文化の視点から布袋戲や歌仔戲のパフォーマンスを紹介し、さらに台湾文化における伝統芸能の意味を一緒に考えていただきたい。

在台灣可以觀賞到的傳統戲曲種類相當豐富，以閩南語為主的有布袋戲和歌仔戲，其他如國劇、崑曲等。日本一樣有不少膾炙人口的傳統劇種，如人偶劇「文楽」、大製作的歌舞伎、神秘的「能劇」或滑稽的「狂言」等。本課程擬由比較文化的觀點，介紹台灣傳統戲曲，也和希望學員一起思考戲曲表現中呈現的台灣文化意涵。

由飲食看台灣文化(飲食より台湾文化を) 老師 范淑文 教室 203

課程簡介

台湾の節句の食べ物より台湾文化を考える。清明節（お墓参り）、端午の節句、中秋名月の日、春節（お正月）、元宵節（ランタン祭り）など、年中行事や節句などを中心に、代表的な料理を題材とし、台湾文化の特徴を紹介する。

由台灣各節慶中之飲食來看台灣之文化。以清明節、端午節、中秋節、春節、元宵節等一年中之節慶為重點，針對幾項代表性之食物及菜餚做為題材，與台灣文化做連結。

3/11 文化參訪－象山、臺北 101

第 三 周 3/16 台湾における日本文化 (日台関係の現状をかねて) 老師 徐興慶 教室 203

課程簡介

本講義は、（１）台湾の面積、人口、民族の構成、（２）台湾における植民地政策の時代背景と近代化などを踏まえながら、現代台湾に見える日本文化を述べるものである。その内容は下記の通りである。

- 一、「日清戦争」と「下関条約」
- 二、日本の台湾統治の二重性
- 三、現代台湾に見える日本文化
 - (一) 建物（建築文化）学校
 1. 旧台北帝国大学（台湾大学）
 2. 旧台北第一中学校（建国中学）
 3. 旧台北第一高等女学校（北一女中）
 - (二) 現在使われている日本時代の庁舎
 1. 旧台湾総督府（中華民国総統府）

2. 旧台中州庁（台中市政府）
3. 旧台北州庁（監察院）
4. 旧台南州庁（国家台湾文学館）
5. 旧台湾総督府博物館（国立台湾博物館）
- （三）日本時代の神社、「武徳殿」の遺跡
 1. 旧台湾神宮（圓山大飯店）
 2. 旧桃園神社（桃園忠烈祠）
 3. 日本時代に台湾各地に作った「武徳殿」の遺跡
- 四、日本時代における台湾の古写真
 1. 旧台北公会堂（台北中山堂）
 2. 旧総督府専売局（台湾菸酒公売局）
 3. 旧台北郵便局庁舎（台北郵政総局）
 4. 旧台北西門市場（台北西門紅楼）
 5. 旧北投温泉の公共浴場（北投温泉博物館）
 6. 台湾の南部、烏山頭ダムと八田與一
- 五、台湾の宝物、歴史と宗教
 1. 故宮博物院
 2. 中正記念堂（自由広場）
 3. 台北市の東側に国父（孫文）記念館
 4. 龍山寺
- 六、花蓮に残された日本文化
 1. 松園別館（旧花蓮港兵事部）
 2. 碧蓮寺、（花蓮日本移民村の遺跡）
- 七、台湾にあった日本の地名と文化

3/17 台湾語言文化之背景與現況

老師 林慧君

教室 203

（台湾における言語文化の背景と現状）

課程簡介

台湾の言語文化を紹介するのが主旨とし、授業内容は主に二つに分かれる。

前半は、台湾の複雑な歴史背景(オランダ・スペイン占領期から、清朝、日本殖民時代、そして戦後から現在に至る)に基づき、台湾の言語政策や言語文化背景の変遷について紹介する。

後半は、現代台湾の言語を中心に話すが、台湾は日本殖民時代の時は勿論、そして、現代の若者もいわゆる「哈日」(「ハーリー」)風潮などによる影響がかなり大きい。従って、この授業では、台湾の言語における日本語からの外来語を説明する。また、日本と由緒のある台湾の地名などにもふれる。

台湾における言語文化の歴史背景や現状などの学習を通して、現代台湾社会の言語文化などについて理解してもらいたい。

本課程以介紹台灣語言文化為宗旨，課程內容主要分為兩部分：

前段是從台灣的複雜歷史背景（從荷蘭・西班牙佔領時期至清朝、日本殖民時代，以及

戰後至現在)，說明介紹台灣的語言政策及語言文化背景之演變。

後段則主要以現代台灣語言為主：台灣除了在日本殖民時代期間受到日本影響甚鉅之外，而在現代年輕人哈日風潮下台灣語言文化受日本影響也很深刻。因此，本課程預計介紹融入現代台灣語言的外來語，以及跟日本有所淵源的台灣地名之由來等內容。

藉由了解認識台灣語言文化的歷史背景，以及現代台灣語言的外來語及地名之介紹，以增加對台灣語言文化之認知。

3/18 文化參訪－貓空

※各參訪活動之詳細內容會由課程助理於前次課堂上宣布並寄發行前通知

※出外活動請各位同學務必準時集合

教授について

陳明姿	台大日本語文學系 專任教授 東北大学 博士	專攻 日本平安時代文學、中(台)日比較文學、日本近現代文學	主要著作 『紅樓夢』と『源氏物語』における結婚拒否の女性像 新典社
朱秋而	台大日本語文學系 教授 京都大学 博士	主要著作 『江戸後期漢詩論集—和と漢の響きあい—』尚昂文化 2013年 『日本漢詩の成立』 ぺりかん社 2005年	
范淑文	台大日本語文學系 專任教授 兼主任 日本国立お茶の水女子大学 人文科学研究科文学博士	專攻 日本近現代文學	主要著作 『文人の系譜——王維～田能村竹田～夏目漱石』東京 三和書籍
徐興慶	台大日本語文學系 專任教授 日本研究センター主任	專攻 朱舜水研究、近世日中文化交流史、近代日中思想交流史	
林慧君	台大日本語文學系 專任教授 日本九州大學博士	專攻 日本語文學	